

卓話

鎮西大社諏訪神社禰宜
宮田 文嗣さん
「長崎くんちのはじまり」



地域のシンボルとしての「長崎くんち」

鎮守の杜に祀られた氏神さまは、地域の歴史と文化の詰まった場所である。そして氏神様のお祭りは、地域のシンボルであり、神への感謝と地域の発展・住民の幸を祈るもので、お祭りの継続と多くの住民参加が神社の護持と伝統文化の存続につながっている。長崎の先人たちは、これを守り抜くために知恵を絞り、努力をし続けた。その心は現在も確実に受け継がれている。地域文化の中心である祭り、共同社会の共同信仰(共同文化)として実践している「長崎くんち」は、まさに日本一のお祭りである。

ニコニコ袋

- 牧 文春さん 諏訪神社様、お世話になります。
- 折式田一豊さん 本日は諏訪神社様にはお世話になります。感謝を込めてニコニコ致します。

MEMO



ハイライトよねやま139号

①寄付金速報

9月までの寄付金は、前年同期と比べて6.7%減、約2,400万円減少の3億3,500万円となりました。普通寄付金が1.7%減、特別寄付金が13.4%減と、出足の悪かった普通寄付金が前年度並みに戻りつつあります。前月号でもご案内しましたが、普通寄付金も税制優遇の対象となっていますので、領収証をご希望の場合には申請期限の10月末日までにデータをご提出ください。10月は米山月間です。10月から12月までの3ヶ月は、1年間の特別寄付金の約半分をご送金いただいている重要な時期です。月間用資料をご活用いただき、当会事業への理解を深め、更なるご支援をよろしくお願い申し上げます。

②台風被災地でボランティア活動 第2640地区

台風12号によって、大きな被害の出た第2640地区(大阪府南部・和歌山県)。「現地ですら少しでも役立ちたい」と同地区学友会から声が挙がり、9月24・25日の2日間、奨学生10人と地区米山委員会メンバーら9人が被災地に赴き、浸水した家屋のふき掃除や家財の運び出しなどのボランティア活動を行いました。参加した奨学生の一人、中国出身の曲航萍さん(富田林RC)は、「被災地の様子を実際に見て、非常に心が痛みました。これからの生活はととても大変だと思うので、少しでも力を貸したい。希望を伝えたい」と語りました。

また、ともにミャンマー出身のピューピューテッコさん(貝塚RC)とピョピョウエーさん(関西国際空港RC)は、「ロータリアンの皆さんに教えていただいたのは、人と人が助け合う精神。片付けたお家の方から、笑顔で『ありがとう』と言われたときは、思わず涙がこぼれるほど感動しました」と、揃って感想を寄せてくれました。同地区米山奨学委員長の谷野一彦氏は、「今回、学友会の学生たちから申し出てくれたことがとても嬉しく、彼らの気持ちを形にしたいと思いました。参加した奨学生は皆、一生懸命がんばり、達成感を感じたようです。今後の活動にもプラスになるでしょう」と、語っています。今回の活動は、9月27日付の地元紙・熊野新聞の一面に掲載され、紹介されました。

ニコニコ報告 ◆ニコニコ目標 1,500,000円 ◆本日のニコニコ 6,000円 ◆累計 442,000円 ◆ニコBOX 7,095円

◆10/18例会出席率63.46% ◆10/4例会修正出席率62.26% ◆会員数55名 ◆出席29名 ◆免除者出4名 ◆欠席22名

長崎西ロータリークラブ
Nagasaki West Rotary Club
創立：昭和59年10月2日1984/OCT2
例会：【火】午後12時30分
ホテルニュー長崎 095-826-8000
事務局：長崎市籠町4-28 新観光開発ビル
Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520
URL:http://www.nwrc2740.jp/
e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp

| 市内ロータリークラブ例会曜日・例会場 | | | |
|--------------------|-----|-----------|-------------------------------|
| 月 | 長崎北 | ホテルニュー長崎 | 長崎中央 ベストウェスタン プレミアホテル長崎 |
| 火 | 東長崎 | 長崎卸センター | 長崎西 ホテルニュー長崎 |
| 水 | 長崎南 | ホテルグラバービル | 長崎北東 長崎新聞社 アストピア |
| 木 | 長崎 | ホテルニュー長崎 | 長崎琴海 バサージュ琴海 |
| 金 | 長崎東 | サンプリエール | 長崎出島 ホテルニュー長崎 |

発刊 長崎西ロータリークラブ 発刊日 毎週火曜日(翌例会日)
構成 クラブ奉仕 クラブ会報委員会 委員長 松尾悦次
副委員長 小林直樹 編集 事務局 中田久美子